

5月は消費者月間です！

消費者月間統一テーマ

デジタル時代に求められる消費者力とは

デジタル化やAI等の技術が急速に進展し、そのスピードがかつてなく速くなる中で、わたしたち消費者を取り巻く取引やサービス、コミュニケーションも急速に変化し、利便性が増す一方、リスクも多様化しています。

そうしたデジタル時代において、わたしたちが安全・安心かつ豊かな消費生活を送るためには、デジタルサービスの仕組みやリスクへの理解、情報に対する批判的思考力、適切に情報を収集・発信する力、これらのアップデートを続けていくとともに、「気づく・断る・相談する」というこれまでも必要とされた基礎的な力も引き続き高めていく必要があります。

そこで、皆さんが自立した消費者としてデジタル時代の消費生活を楽しむため、求められる「消費者力」とは何かを考え高める機会となるよう、トラブル事例やトラブルにあわないための注意点をご紹介します。

巧妙化するフィッシング詐欺

通販サイト、クレジット会社、宅配業者などの実在する組織を騙るメールやSMSを送信し、IDやパスワード、暗証番号、クレジットカード番号などの個人情報を搾取するフィッシングに関する相談が寄せられています。

【事例】クレジット会社から「カードの不正な取引があった」とのSMSがスマホに届いた。疑いもせず記載されたURLをタップし、カード番号や住所を入力した後、カードの利用明細を確認したら身に覚えのない決済があった。

【トラブルにあわないために】

★消費者の不安をあおるフィッシングの手口には、あせらず冷静に対応することが大切です。メールやSMSに記載されたURLはフィッシングサイトにつながる可能性があるため、**安易にアクセスしない**でください。

★フィッシングサイトでカード情報、ID・パスワード、暗証番号等を入力してしまうと、カードやキャリア決済などを不正利用されるおそれがあります。**万が一フィッシングサイトで入力した場合にはすぐに、ID・パスワード、暗証番号等を変更し、クレジット会社や携帯電話会社などに連絡**しましょう。

★フィッシングの被害にあわないために、**ブックマークした正規のURLや正規のアプリからアクセス**することを日頃からの習慣にしましょう。また、パスワード等を複数のサービスで使いまわさず、**しっかり管理**しましょう。

★カードの利用明細は、必ず確認するようにしましょう。



(裏面に続く)

公式サイトを装った偽通販サイトに注意！

大手ショッピングモールや公式サイトをコピーした偽通販サイトによる被害が発生しています。

【事例1】 ネット広告から格安で販売されていた商品をクレジットカード決済で注文したが、商品が届かない。

【事例2】 通販サイトから指定された銀行口座に代金を振り込んだのに商品が届かない。

【偽通販サイトの特徴】 下記のような通販サイトには注意しましょう！

- ★販売価格が大幅に値引きされている。
- ★通販サイトのURLの表記がおかしい、販売業者の情報が適切に記載されていない、日本語の表記や文章表現がおかしい。
- ★支払方法がクレジットカードのみ、銀行口座等への前払いのみ、代引きサービスのみなど、限定されている。



【トラブルにあわないために】

- ★商品注文前に、公式サイトで偽サイトに関する注意喚起がないか確認する。
- ★少しでも怪しいと感じたら取引しない。

【トラブルになったら】

- ★クレジットカードの場合は、すぐにクレジットカード会社へ連絡しましょう。
- ★銀行口座等への前払いの場合は、すぐに振込先金融機関の窓口へ連絡し、振り込め詐欺救済法による救済を求める旨を申し出ましょう。併せて最寄りの警察に届け出ましょう。
- ★代引きの場合、注文直後に偽サイトであると気づいたらキャンセルの連絡をしましょう。もしも荷物が届いたら代金を支払う前に、送り状に記載の「依頼人」を確認し、注文した覚えがない場合は代金を支払わず受取拒否をしましょう。代金を支払い、荷物を受け取った後に偽物だと分かっても、返品・返金を求めることは困難です。

◆不安になったり、トラブルになった場合は、
消費生活センターへ相談しましょう！

消費者ホットライン

☎ 1 8 8 (イヤヤ!)
最寄りの消費生活センターにつながります

釜石市消費生活センター

- 【電 話】 0 1 9 3 - 2 2 - 2 7 0 1
- 【所 在 地】 釜石市只越町3丁目9番13号
- 【相談日時】 月曜日から金曜日（年末・年始・祝日を除く）
8時30分～17時15分

★お電話または来所にて受付けております。

困った時には
すぐ相談